



9月えんだより

認定こども園 片野保育園
令和7年9月1日

9月の行事	
1(月)	体操教室(ぱんだ・しろ・あか)
2(火)	
3(水)	
4(木)	
5(金)	
6(土)	
7(日)	
8(月)	
9(火)	かたのんのん
10(水)	
11(木)	誕生会
12(金)	
13(土)	
14(日)	
15(月)	敬老の日
16(火)	イングリッシュタイム(しろ・あか)
17(水)	
18(木)	
19(金)	
20(土)	
21(日)	
22(月)	
23(火)	秋分の日
24(水)	
25(木)	
26(金)	
27(土)	
28(日)	
29(月)	
30(火)	体操教室(りす・うさぎ)

園庭の桜の木で鳴いていたセミの声が聞こえなくなり、季節は秋へと移り変わろうとしています。今年の夏は記録的な暑さでまだまだ汗ばむ気温が続いていますが、子ども達は暑さに負けず、楽しそうな声が響いている毎日です。夏の疲れが出てきやすい時期なので、体調の変化に気をつけ、元気に秋を迎えたいと思います。

～ 9月1日は防災の日 ～



1923年の9月1日に、“関東大震災”というとても大きな地震がありました。この地震では、たくさんの家が壊れ、多くの人が怪我をしたり亡くなってしまいました。

そんな恐しい大地震のことを忘れずに、いつ来るか分からない地震に備えて、安全に避難したり助け合えるよう練習し、みんなで災害や避難訓練について確認し合おう、ということから“**防災の日**”ができたのだそうです。保育園でも万が一に備えて定期的に避難訓練を行っています。

子ども達にも避難するときのお約束

おさない はしらない しゃべらない もどらない ちかづかない

「**お・は・し・も・ち**」を知らせています。

ご家庭でも非常用品をそろえていますか？もしもの時にすぐに取り出せるように決まった場所に用意しましょう!!!



<10月行事予定>

18日(土) はっぴょうかい(うさぎ・ぱんだ・あか・しろ)

*詳しくは後日お知らせします

*この日は通常保育はありませんのでご了承ください

22日(水) 手作りお弁当の日(全園児)



「保育の質の向上」のため、私たち職員は研修を受講し、自己研鑽をしています。その一部を紹介します。

児童虐待対応研修会に参加しました。

児童虐待の定義・・・①身体的虐待②性的虐待③ネグレクト④心理的虐待があります。

虐待の定義は、あくまでも子ども側の定義であり、親の意図とは無関係です。その子が嫌だから、憎いから、意図的にするから虐待というわけではありません。※親がいくら一生懸命であっても、その子をかわいいと思っていなくても、子ども側にとって有害な行為であれば虐待になります。

虐待対応(通告)⇒虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、速やかに通告しなければいけません。

・虐待の事実が必ずしも明らかでなくてもよい。もし見かけたときは、迷わず通告しましょう。

(守秘義務より、通告義務が優先されます。)

子どもの前での夫婦喧嘩は(面前DV)大きな虐待、心理的虐待にあたります。気を付けましょう。

●一人で悩まず、相談して下さい。

・小倉北区役所 子ども・家庭相談コーナー

TEL(093)563-0115

・子ども総合センター(北九州市児童相談所)

TEL(093)881-4556

(有吉 友紀)



<クラスの様子>

保育所保育指針の中に五領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）があります。
今月は「環境」をテーマに各クラスの様子をお伝えします。



あ か

フィンガーペインティングや色水遊びでは、手が汚れることに抵抗があった子も2回目には「この洋服、汚れてもいいんよ!」と言って楽しむ姿が見られるようになりました。ジュース作りでは、さりげなく友だちを手伝ったり、二人で協力してペットボトルに色水を入れ、出来上がると「〇〇ジュース作ったんよ」「ほら、色が変わるんよ」と教えながら見せあいこをして喜んだりと友だちとの関係が少し深まったようにも感じました。子ども達が夏の遊びを満喫できていると嬉しいです。季節は立秋を過ぎました。そろそろ秋の遊びへと突入することでしょう😊

し ろ

園庭の桜の木からセミの鳴き声が少なくなってきた。「セミいないね」「どこに行ったかなー」と話す声も聞かれるようになってきました!裏庭にはたくさんバッタがいて、捕まえて観察をし、また元の場所に戻すようにしています!昆虫好きな子どもたちは、お家で育てている昆虫を持ってきてみんなで観察を楽しんでいます!コオロギの姿も見られるようになってきて、少しずつ秋へと進んでいるようです!秋も大好きな昆虫を見たり、つかまえたりしながら楽しんでいきたいと思ひます☆彡

ぱんだ

暑い夏が続き、子どもたちは戸外で走ったり、水遊びを楽しんだりしています。また、図鑑を広げて友だちとカブトムシやセミ、ダンゴ虫など観たり、戸外に出た時は花壇で虫を探し観察したり、実際に観ることで新たな発見に気付いて喜んでいます。だんだんとセミの鳴き声も聞こえなくなり、トンボが見られるようになってきました。夏から秋に変わる季節になってきたので、子どもたちと秋ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

うさぎ

毎日暑い日が続いていますが、うさぎ組の子どもたちはとっても元気です!!特に暑さが厳しい日は、お部屋遊びが多くなりますが、今遊びのブームは、ごっこ遊びです!

日によって遊びは変わりますが、子どもたちがお母さんになりきり、布団に赤ちゃんを寝かせて優しくトントンしたり、オムツを替えるマネをしながら、「うんこが出たね。」「オムツ替えようね」等、言葉でのやり取りをしながら、ごっこ遊びを楽しんでいます!色々なことができるようになり、日々の生活が遊びに繋がっているなと感じています。お友だちを思う、優しい心も育ってきている、うさぎ組さんです♥

り す

夏の遊びを喜び、戸外に出た際は水や氷に触れたり、ボディペインティングやどろんこ遊びで様々な感触を味わっています。園庭でセミが鳴いていると「ミンミン」と言いセミを捕まえるとみんなで観察!「ミーン」とセミが鳴くと驚いています(笑)

手遊びでは保育士の真似っこがとっても上手になってきました!“三ツ矢サイダー”がお気に入りです!みんなとっても上手なのでぜひ家庭でもやってみてください!まだまだ夏を感じながら季節ならではの遊びを楽しんでいきたいです!!

ひよこ

ひよこ組さんは今、氷遊びや水遊び、シャボン玉など夏ならではの遊びを楽しんでいます。感触を味わったり色の変化を見たりと、体験することで驚く子もいれば喜ぶ子もいたり、様々な表現が見られて微笑ましいです😊また園内を散歩する際に、廊下にいる昆虫や金魚を観察したり園庭にいるダンゴムシやセミに触れたり、生き物に対しての興味も出てきました。これからも様々な生き物に触れて、興味を広げていきたいと思ひます。



先日、福岡市のマンションで、ベランダから幼児が転落するという痛ましい事故が起きました。
消費者庁によると幼児のベランダ転落事故は1993～2024年までに1歳6件、2歳16件、3歳41件、4歳21件、5歳8件の計92件起っています。

3歳の6割が120センチの柵に登ることができるとされており、転落事故を防止するためには、子どもの見守りも大切ですが、ベランダにつながる窓の補助錠を子どもの手の届かない高い位置に付ける、ベランダに足場になるものを置かない、ベランダの柵を足場になる突起や隙間がないような形にする等の防止策も大切です。今一度、ご家庭に危険箇所がないかどうか、見直してみたいと思います。

保育の要件確認のため、保護者の方の就労証明書の提出をお願いしています。(2・3号認定こどものみ)

就労証明書の下部と裏面に保護者記載欄がありますので、記入漏れのないよう確認をお願いします。

※切は9/24(水)です。

提出が間に合わない方は、お知らせください。